

放送大学山形学習センター開設30周年記念講演会

「時代小説の楽しみー作家高橋義夫氏をお迎えして」

第1部：講演 高橋義夫氏「歴史作家の見た江戸と山形」

直木賞を受けた『狼奉行』以来、山形県内各地に材を求めた小説を多く書いてきた。その経験から見た、県内の歴史資料、べつの言葉でいえば、小説のタネを公開する。連作小説の鬼シリーズ（『オール讀物』）で利用した酒田の足軽目付の御用帳、『御隠居忍法』シリーズ（『小説中公』など）で利用した新庄の藩政資料など……。タネを漁る楽しみを語る。

また1994年刊の『江戸鬼灯(ほおずき)』に描いた江戸の戯作者たちの生活を柳亭種彦日記に関連させて紹介する。（高橋義夫）

第2部：対談 高橋義夫氏・山本陽史（放送大学山形学習センター所長） 「知っているようで実は知らない江戸の戯作者たち」

今年大河ドラマにも登場した朋誠堂喜三二・恋川春町・山東京伝、そして十返舎一九・滝沢馬琴・柳亭種彦ら、江戸時代後期に江戸で活躍し、近代文学にも影響を与えた戯作者たちの群像を紹介し、江戸文学の尽きない魅力をひもときます。（山本陽史）

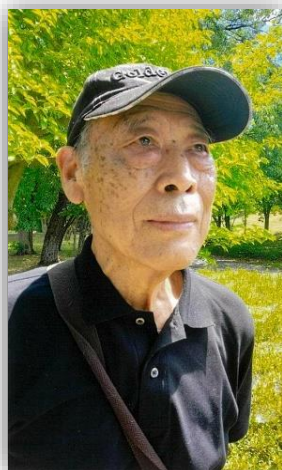
日時 **令和7年10月5日(日) 13:30～15:30** 定員:100名 **(無料)**

会場 山形市保健所大会議室(霞城セントラル3階)

講師 高橋 義夫 氏

講師 山本 陽史

- ・作家
- ・1945年千葉県生まれ
- ・1991年『狼奉行』で直木賞
- ・『さむらい道』『保春院義姫 伊達政宗の母』『沖縄の殿様 最後の米沢藩主・上杉茂憲の県令奮闘記』『火付盗賊改 鬼と呼ばれた江戸の「特別捜査官」』など多数
- ・山形市在住



- ・放送大学山形学習センター所長
- ・1959年和歌山県生まれ
- ・山形大学名誉教授
- ・著書に『山東京伝』『東北から見える日本』『狂文宝合記の研究』『江戸見立本の研究』など



<お申込み> **令和7年10月3日(金)まで**

<申込先> 放送大学山形学習センター（霞城セントラル10階）

TEL:023-646-8836/E-mail:ymg-sc@ouj.ac.jp



スマホからも申込みできます

「いつでも」「どこでも」「誰でも」学べるー放送大学は通信制の大学ですー

放送大学 2025年 入学生募集中
2学期 10月

出願期間 2025年9月11日まで! (来年度入学生は11月下旬から募集)

山形(きりたんぽ)

